

表示価格は、全て税別

『台湾教育』は、植民地下台湾で刊行されていた教育雑誌である。内容は教育論説、教授法、教材の紹介、行事、台湾総督府の公報などであるが、文芸、時事ニュース欄もあり、単なる機関誌に留まらない。時代を経ることに比較対象として朝鮮・満洲での教育記事も掲載されている。本誌明治期（第1～128号）は既にひるぎ社より復刻版が刊行されているため、弊社では大正期（第129号）から復刻する。台湾教育行政の空白を埋める第一級の資料である。

別 冊II 総目次・索引（大正・昭和期）  
(CD-ROMデータベース付き)

体裁II A5判・B5判・上製 総約17,000頁

推薦II 陳雪玉・河原功・春山明哲・又吉盛清

予定価II 本体702,000円+税

沖縄県教育会/沖縄教育会 発行〔一九〇六年～一九四四年〕  
沖縄教育 全38巻・別冊1

戦前期沖縄における教育会誌『沖縄教育』は、一九〇六年三月、「琉球教育」の後継誌として刊行された。沖縄における「大和化」政策など、近代沖縄における教育と文化の史実を解き明かす上で最も重要な資料であることはもちろん、広く沖縄近代史の基礎的資料でもある。本誌は、散在が著しい状態であったが、現存する原本をつぶさに調査し、全冊のうちおよそ半数強を発掘、復刻するに至つたものである。姉妹誌にあたる『島尻教育』と『八重山教育』の二冊ほかも付録として収録。

編集II 沖縄教育 復刻刊行委員会

別冊II 解説（藤澤健一・近藤健一郎・梶村光郎・三島わかな）

総目次・索引

体裁II B4判・A5判・上製 総13,726頁

推薦II 逸見勝亮・三木健・屋嘉比収

予定価II 本体555,000円+税

戦後新教育の「花形」と言われた「社会科」。戦前以来の報徳教育を土台に形成された神奈川県足柄上郡福沢小学校の「福沢プラン」は、社会科の創設・推進者の一人であつた石山脩平をはじめまらない。時代を経ることに比較対象として朝鮮・満洲での教育多くの研究者が関わり、全国から注目を集めた。当資料集は、戦前の資料から一九四六年段階の井上喜一郎校長による草稿メモ類、そして一九四八年以降に福沢小学校作成「実力の検討シリーズ」等を収録した。社会科に留まらず、多様なテーマを含み独自の教育論を模索していく同校の歩みを通覧できる貴重な資料群である。

B5判・上製・総2,836頁

推薦II 影山清四郎・梶山雅史

予定価II 本体98,000円+税

荻野富士夫 編・解説  
文部省思想統制関係資料集成 全11巻

本資料集成は、これまで顧みられなかつた戦前文部省の治安機能に焦点をあて、主に一九三〇年代以降の教育・学術・思想の領域における「統制」から「動員」への流れを明らかにするものである。具体的には、大学・高校などの学生思想運動の取締・思想善導から出発した教育方策・原理が、教育全般・学術研究の統制・動員に拡張され、「教学鍊成」の旋風を巻き起こし、戦争遂行体制の主導役となりつつ、教育の自壊に至る軌跡を、文部省学生部・思想局・教学局作成の資料を中心に全五〇点を収録し解説を付して刊行する。

A4判・上製・総4,620頁

推薦II 繁縝厚・逸見勝亮・前田一男・松尾尊児

予定価II 本体275,000円+税

不二出版

〒113-0013  
東京都文京区向丘1-1-11  
TEL 03-3811-4443  
FAX 03-3811-4464  
振替 00-601-194084

# 旧制成城高等学校尋常科地理自学書集【編集復刻版】全1巻

○体 裁——A5判／上製／函入／426頁

○解題——萩原真美（成城学園中学校高等学校専任教諭）

○原本提供——成城学園教育研究所

○刊行——2014年8月

○定価——本体18,000円+税

世界地理學習指導案 全  
成城高等學校尋常科用

日本地理學習指導案 全  
成城高等學校尋常科用

★ドルトンプランに基づく学習法のためのテキストを復刻！

不二出版

ISBN978-4-8350-1765-2-2

## 復刻の辞

本書は、旧制城高等学校尋常科の地理科で使用されていたテキスト（自学書）四冊を収録した。同校生徒のために、地理科教員の仲原善忠と小蘭榮によつて執筆された、オリジナルのテキストである。これらは非売品であつたため、学外にはほぼ流通していなかつたと考えられる。

旧制城高等学校の母体となつた成城小学校は、日本で最初にドルトンプランを採用した学校の一つである。ドルトンプランとは、一九二〇年代にアメリカの教育者パーカーストが試みた教育方法である。「自由」と「協同」の原理に基づき一斉授業を廃し、学習者自身に学習目標を定めさせて個別学習を進めていく、教師が助言を行つていくものであつた。それまで画一的な授業が中心であつた日本では、ドルトンプランは画期的な教育方法で、大正自由教育運動のなかで注目された。

旧制城高等学校尋常科でもドルトンプランが採用され、その後改変を繰り返しながら実施されたが、それに基づいた学習法自体が「自学自習」（自学）と称されるようになつた。ドルトンプランによる授業では、各教員が作成した指導案を用いて実施されたが、その指導案をもとに「自学」のためのテキストとして作成されたのが本書である。

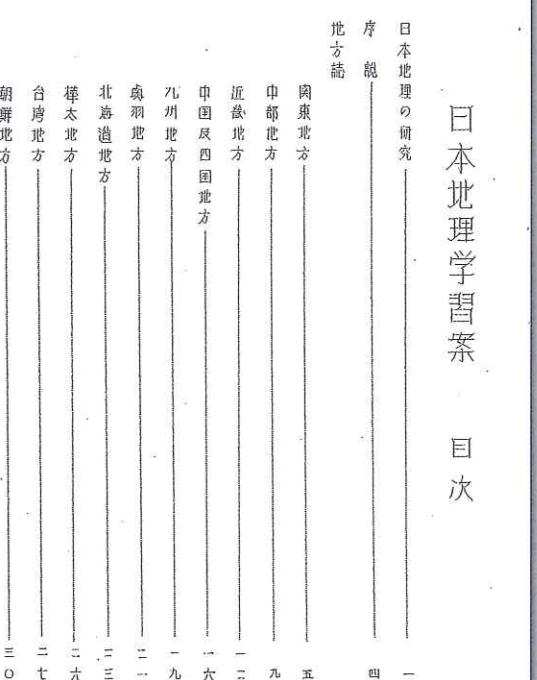
当時の一般的な地理教科書とは趣が異なるものであつた。例えば、生徒に地図や図表を作らせるために、自学書にはそれらが掲載されていない。また自学書には研究問題が豊富に収録されているが、それ自体、生徒自らが調べて考えなければ答えを導くことができない等の工夫がされていた。

本書は、ドルトンプランに基づいた教育の実態を物語る貴重な資料であると同時に、生徒が自主的に学習に取り組むための示唆に富む参考資料としても重要である。

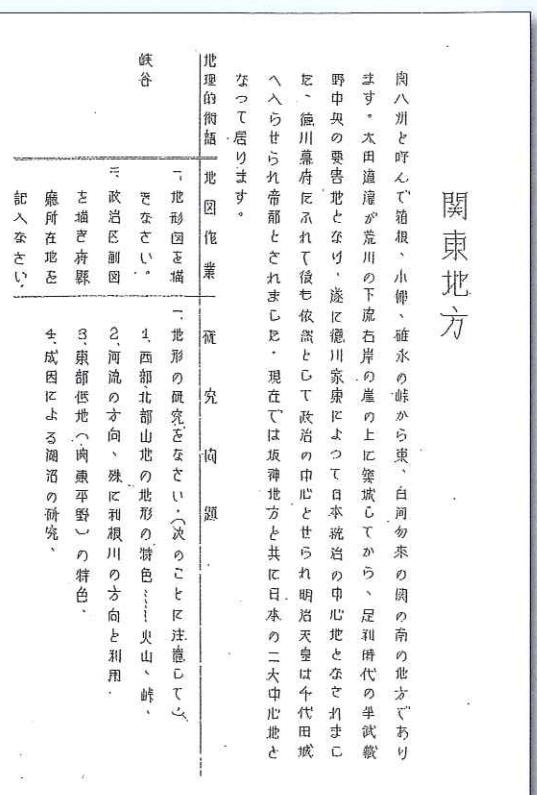
## 収録資料

- ①『日本地理学習案 全』 仲原善忠・小蘭榮 成城学園、一九三〇年、謄写版
- ②『世界地理学習指導案 全巻』 仲原善忠・小蘭榮 成城高等学校、一九三〇年、謄写版
- ③『日本地理学習指導案 全』 小蘭榮 成城高等学校販売所、一九三二年、活版
- ④『世界地理学習指導案 全』 仲原善忠・小蘭榮 成城高等学校販売所、一九三六年（第三版）、活版

## 内容見本



### ▶ ①『日本地理学習案 全』 目次



### ▶ ①『日本地理学習案 全』 本文

